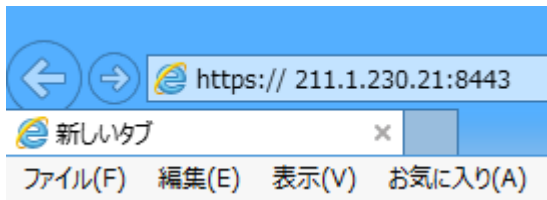


## 内容

【コントロールパネルへログインする】 .....	2
【メールアカウントの新規作成】 .....	4
【メールアカウント設定：共通項目】 .....	6
【メールアカウント設定：メールアドレスおよびパスワードの変更】 .....	7
【メールアカウント設定：転送設定】 .....	8
【メールアカウント設定：メールエイリアス設定】 .....	9
【メールアカウント設定：自動応答設定】 .....	11
【メールアカウント設定：スパムフィルタ設定】 .....	13
【メールアカウント設定：アンチウィルス設定】 .....	16
【メールアカウントの削除】 .....	17
【コントロールパネルからログアウトする】 .....	18

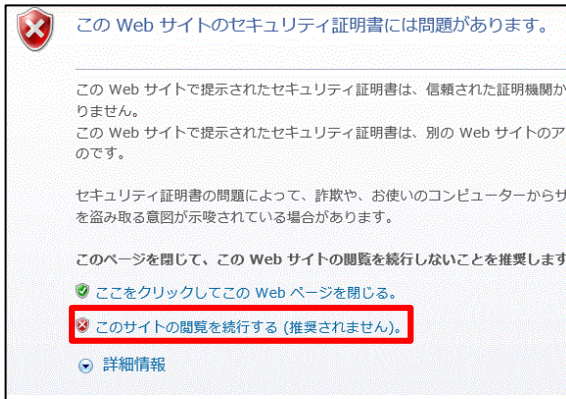
## 【コントロールパネルへログインする】

1. Web ブラウザを起動し、https:// 211.1.230.21:8443 にアクセスします。

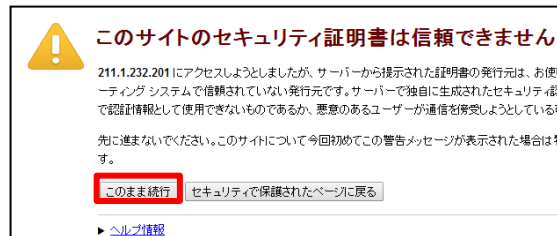


2. セキュリティ警告（証明書エラー）が表示された場合、サイトアクセスを続行します。ここでは、InternetExplorer、GoogleChrome、FireFox の例を示します。

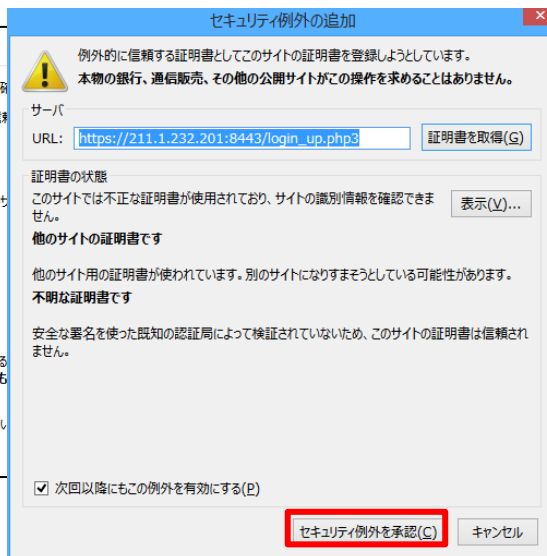
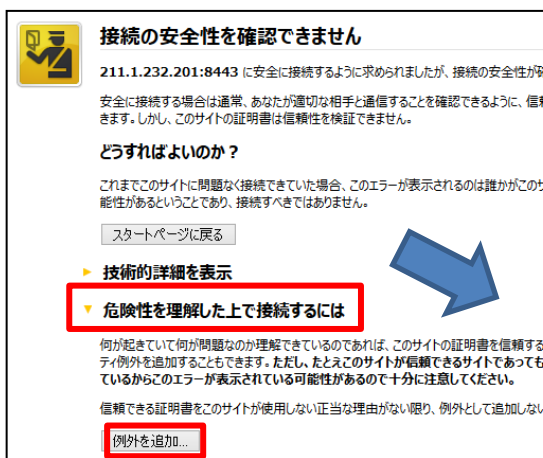
### 【InternetExplorer】



### 【GoogleChrome】



### 【FireFox】



## コントロールパネル メールアカウント登録・設定 手順書

3. コントロールパネル (Parallels Panel) ログイン画面が表示されます。ユーザ名、パスワードを入力してください。ユーザ名およびパスワードは、アサクラソフトよりお伝えするメールアカウント管理用メールアドレスおよびパスワードです。ユーザ名、パスワードを入力したら、[ログイン]ボタンをクリックしてください。コントロールパネルが表示されます。



Parallels Panel

ユーザ名

パスワード

インターフェース言語

パスワードを忘れた場合

Parallels Panel ログイン名: admin@... ヘルプ 検索...

メール アカウント

### メール

ドメインに関連付けられたメールアカウントを作成・管理します。各メールアカウントに対して、メールボックス、同じメールボックスに紐付けられる追加メールアドレス (メールエイリアス) の数、自動応用、および 1 つ以上のメールアドレスへのメール転送を設定できます。また、アカウントにアンチスパムやアンチウイルスサービスを提供している場合、これらをセットアップすることもできます。

[メールアドレスを作成](#) | [設定を変更](#) | [使用量統計を更新](#) | [削除](#)

合計 1 件 1 ページあたりのエントリの数: [10](#) [25](#) [100](#) [すべて](#)

<input type="checkbox"/> メールアドレス	ユーザ	使用量
<input type="checkbox"/> admin@...	admin@...	無制限 中、4.00 KB 使用

合計 1 件 1 ページあたりのエントリの数: [10](#) [25](#) [100](#) [すべて](#)

## 【メールアカウントの新規作成】

1. [メール]タブをクリックしてください。メールアカウントの作成・管理画面が表示されます。



2. [メールアドレスを作成]をクリックしてください。

※既に登録されているメールアドレス admin@〇〇はメールアカウント管理用メールアドレスです。このアドレスを編集するとコントロールパネルにログインできなくなる等の問題が発生する恐れがありますので編集しないでください。



## コントロールパネル メールアカウント登録・設定 手順書

3. メールアドレス作成画面が表示されます。新規登録するメールアドレスを設定します。
  - ① [全般]タブを選択します。
  - ② [メールアドレス]欄には、新規登録したいメールアドレスを入力します。入力できる部分は@以前の部分（ローカルパートといいます）です。
  - ③ [コントロールパネルへのアクセス]のチェックを外してください。
  - ④ [パスワード]欄には、登録するメールアドレスのパスワードを入力してください。  
※パスワードは半角英数字 5 文字以上 20 文字以内でなければなりません。  
※パスワードの中にメールアドレスを含むことはできません。  
【例】メールアドレス：info@xxx.co.jp パスワード：abinfocd
  - ⑤ [パスワード確認]欄には、⑤で入力したパスワードを入力してください。
  - ⑥ [メールボックス]にチェックが入っていることを確認します。チェックが入っていない場合はチェックを入れてください。
  - ⑦ メールボックスのサイズ設定は、[デフォルトサイズ]を選択してください。
  - ⑧ この設定でアドレスを登録する場合は、[OK]ボタンをクリックしてください。登録する前に続けて他の設定も行う場合は、設定を行いたいタブをクリックしてください。[OK]ボタンをクリックしない限り、アドレスは登録されません。登録をキャンセルする場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。

### メールアドレスを作成

① 全般
転送
メールエイリアス
自動応答
スパムフィルタ
アンチウイルス

このメールアカウントに補助ユーザが関連付けられている場合（コントロールパネルへのアクセスが有効用されます。特に、メールアドレスとパスワードを変更すると、補助ユーザのログイン名とパスワードが

メールアドレス\* ② sample @ asakurasoft.jp

③ コントロールパネルへのアクセス（ユーザ名：sample@asakurasoft.jp）

パスワード ④ ..... 中 (?)

このパスワードは、メールボックスへのアクセスと、Panel へのログインに使用されます（アドレスが補助ユーザに関連付けられている場合）。

生成
表示

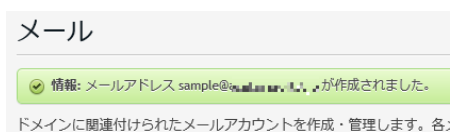
パスワード確認 ⑤ .....

⑥ メールボックス ⑦  デフォルトサイズ（無制限）

○ 別サイズ  KB   
最大サイズはデフォルトサイズより大きくできません。

\* 必須フィールド
⑧ OK
キャンセル

[OK] ボタンをクリックすると、情報欄に[メールアドレス〇〇が作成されました]と表示されます。



※「転送」、「メールエイリアス」、「自動応答」、「スパムフィルタ」、「アンチウイルス」の設定は後述の各項目を参照してください。

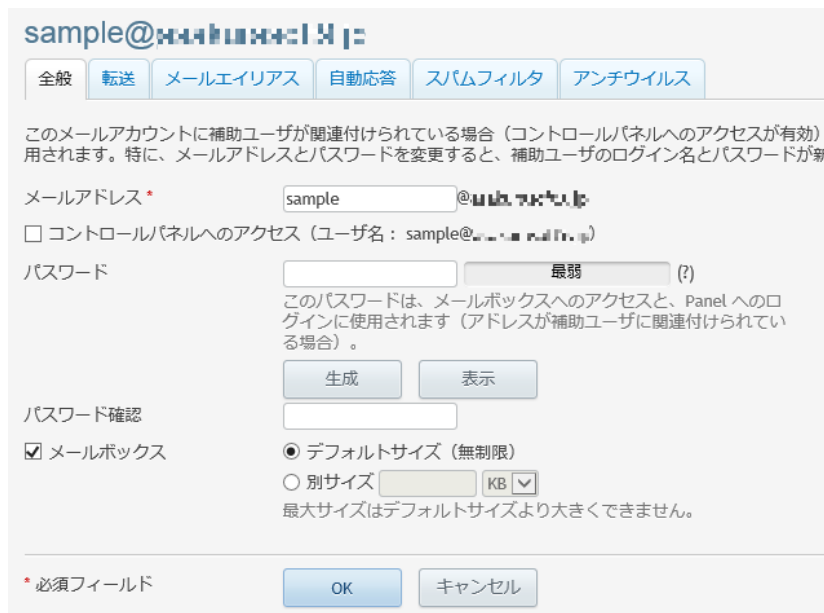
## 【メールアカウント設定：共通項目】

1. 編集するメールアドレスをクリックしてください。

※メールアドレス admin@〇〇はメールアカウント管理用メールアドレスです。このアドレスを編集するとコントロールパネルにログインできなくなる等の問題が発生する恐れがありますので編集しないでください。

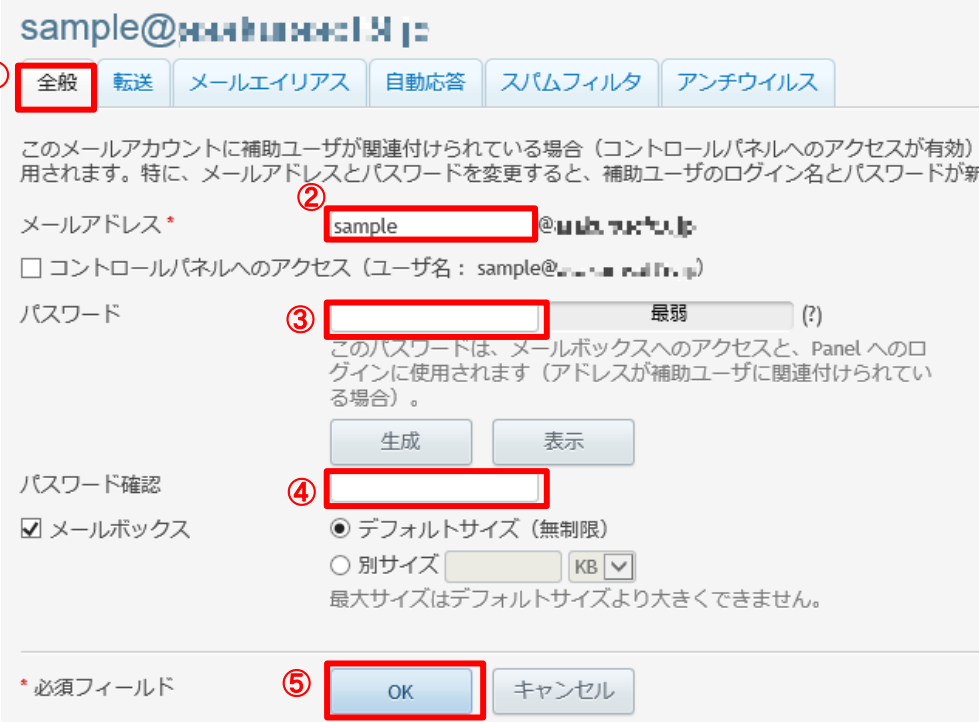


2. 編集するメールアドレスの設定画面が表示されます。以降の各種設定編集はこの画面が基本となります。以降の各種設定編集は必要に応じて行ってください。



## 【メールアカウント設定：メールアドレスおよびパスワードの変更】

- ① [全般]タブをクリックして全般設定画面を表示します。
- ② メールアドレスを変更する場合、[メールアドレス]欄に新しいメールアドレスを入力してください。
- ③ [パスワード]欄には、メールアドレスのパスワードを入力してください。  
 ※パスワードは半角英数字 5 文字以上 20 文字以内でなければなりません。  
 ※パスワードの中にメールアドレスを含むことはできません。  
 【例】メールアドレス：info パスワード：abinfo**cd**
- ④ [パスワード確認]欄には、メールアドレスのパスワードを入力してください。
- ⑤ [OK]ボタンをクリックしてください。[OK]ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません。続けて他の設定を行う場合は、設定を行いたいタブをクリックしてください。キャンセルする場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。



sample@xxxxxxxxxx.jp

① 全般 転送 メールエイリアス 自動応答 スпамフィルタ アンチウイルス

このメールアカウントに補助ユーザが関連付けられている場合（コントロールパネルへのアクセスが有効）用されます。特に、メールアドレスとパスワードを変更すると、補助ユーザのログイン名とパスワードが新

メールアドレス\* ② sample @xxxxxxxxxx.jp

コントロールパネルへのアクセス（ユーザ名：sample@xxxxxxxxxx.jp）

パスワード ③ [ ] 最弱 (?)  
 このパスワードは、メールボックスへのアクセスと、Panel へのログインに使用されます（アドレスが補助ユーザに関連付けられている場合）。

生成 表示

パスワード確認 ④ [ ]

メールボックス

デフォルトサイズ（無制限）  
 別サイズ [ ] KB [v]  
 最大サイズはデフォルトサイズより大きくできません。

\* 必須フィールド ⑤ OK キャンセル

## 【メールアカウント設定：転送設定】

- ① [転送] タブをクリックして転送設定画面を表示します。
- ② [メール転送を有効にする] にチェックを入れます。
- ③ 転送先メールアドレスを入力します。転送先が複数ある場合は、メールアドレスをスペース、カンマ (,)、セミコロン (;)、改行のいずれかで区切ってください（この例では改行で区切っています。）
- ④ [OK] ボタンをクリックしてください。[OK] ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません。続けて他の設定を行う場合は、設定を行いたいタブをクリックしてください。キャンセルする場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください。

The screenshot shows the 'sample@asakurasoft.jp' account settings. The '転送' (Forwarding) tab is selected and highlighted with a red box and circled number 1. Below the tabs, there is a checkbox labeled 'メール転送を有効にする' (Enable email forwarding) which is checked, also highlighted with a red box and circled number 2. To the right of this checkbox is a text input field containing three email addresses: 'test1@sample.com', 'test2@sample.com', and 'test3@gmail.com', each on a new line. This input field is highlighted with a red box and circled number 3. At the bottom of the form, there are two buttons: 'OK' and 'キャンセル' (Cancel). The 'OK' button is highlighted with a red box and circled number 4. A red asterisk and the text '\* 必須フィールド' (Required field) are located to the left of the 'OK' button.

転送設定を解除する場合は、

- ① [メール転送を有効にする] のチェックを外してください。
- ② [OK] ボタンをクリックしてください。[OK] ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません（キャンセルする場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください）。

This screenshot is identical to the previous one, but the checkbox 'メール転送を有効にする' is now unchecked, highlighted with a red box and circled number 1. The 'OK' button at the bottom is highlighted with a red box and circled number 2. The text '\* 必須フィールド' remains to the left of the 'OK' button.



## 【メールアカウント設定：メールエイリアス設定】

- ① [メールエイリアス]タブをクリックし、メールエイリアス設定画面を表示します。
- ② [メールエイリアス]欄に、設定したいメールアドレスを入力してください。
- ③ メールエイリアスをプライマリメールアドレス（この例では sample@〇〇〇）に複数設定したい場合は、[メールエイリアスの追加]をクリックして、入力欄を追加して設定してください。
- ④ 最後に[OK]ボタンをクリックしてください。[OK]ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません。続けて他の設定を行う場合は、設定を行いたいタブをクリックしてください。キャンセルする場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。

sample@asakurasoft.jp

全般 転送 **メールエイリアス** 自動応答 スпамフィルタ アンチウイルス

メールエイリアスとは、プライマリメールアドレスに関連付けられている代替メールアドレスでメールアドレスが受信します。

メールエイリアス

② sample2@asakurasoft.jp

③ sample3@asakurasoft.jp 削除

③ sample4@asakurasoft.jp 削除

メールエイリアスを追加

\* 必須フィールド

④ OK キャンセル

プライマリメールアドレスに設定されたメールエイリアスが表示されます。

メールアドレス ▲

admin@asakurasoft.jp

sample@asakurasoft.jp (sample2@asakurasoft.jp; sample2@a0003000.asakurasoft9.jp; sample3@asakurasoft.jp; sample3@a0003000.asakurasoft9.jp; sample4@asakurasoft.jp; sample4@a0003000.asakurasoft9.jp)

## コントロールパネル メールアカウント登録・設定 手順書

メールエイリアス設定を削除するには、

- ① [メールエイリアス]タブをクリックし、メールエイリアス設定画面を表示します。
- ② 設定したメールエイリアスの右側にある[削除]リンクをクリックして項目を削除します。一番上のメールエイリアス欄には[削除]リンクがないので、入力内容を手動で削除します。
- ③ 最後に[OK]ボタンをクリックしてください。[OK]ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません（キャンセルする場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください）。

sample@asakurasoft.jp

全般 転送 ① メールエイリアス 自動応答 スпамフィルタ アンチウイルス

メールエイリアスとは、プライマリメールアドレスに関連付けられている代替メールアドレスでメールアドレスが受信します。

メールエイリアス

sample2	@asakurasoft.jp	②
sample3	@asakurasoft.jp	削除
sample4	@asakurasoft.jp	削除

[メールエイリアスを追加](#)

\* 必須フィールド

OK キャンセル



sample@asakurasoft.jp

全般 転送 メールエイリアス 自動応答 スпамフィルタ アンチウイルス

メールエイリアスとは、プライマリメールアドレスに関連付けられている代替メールアドレスでメールアドレスが受信します。

メールエイリアス

	@asakurasoft.jp	
--	-----------------	--

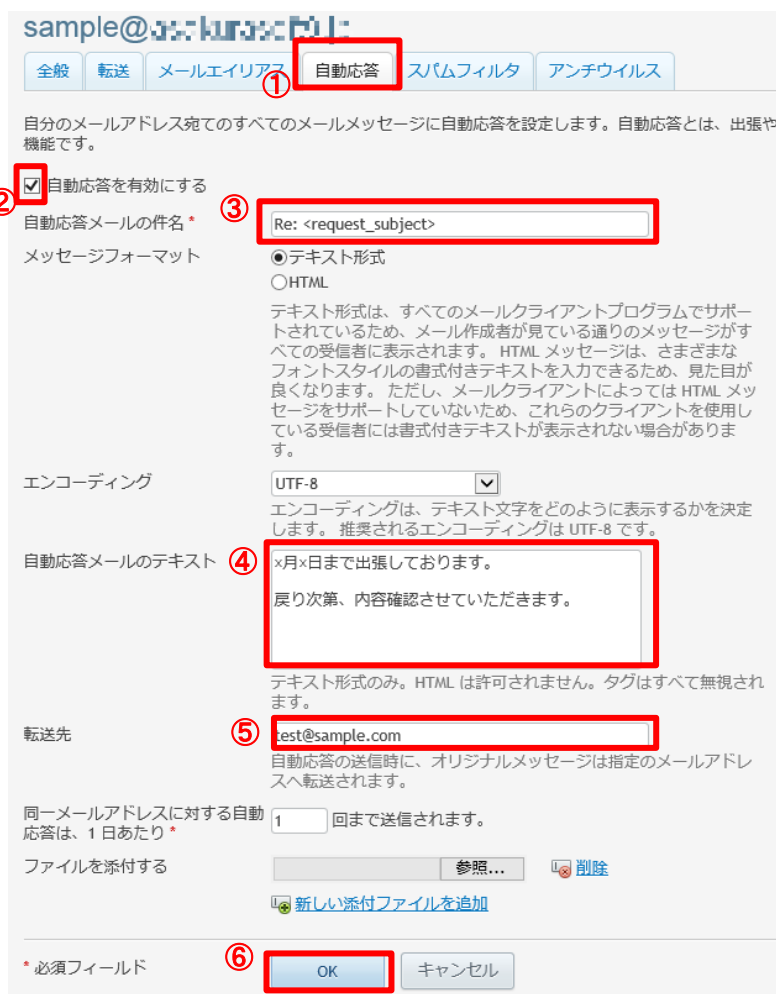
[メールエイリアスを追加](#)

\* 必須フィールド

③ OK キャンセル

## 【メールアカウント設定：自動応答設定】

- ① [自動応答]タブをクリックし、自動返信設定画面を表示します。
- ② [自動応答を有効にする]にチェックを入れてください。
- ③ [自動応答メールの件名]欄には、返信するメールの件名を入力してください。  
「Re: <request\_subject>」と入力すると、受信したメールの件名に「Re:」が付いた件名になります。  
(例：受信メールの件名が「問い合わせ」の場合、自動返信メールの件名は「Re: 問い合わせ」になります)
- ④ [自動応答メールのテキスト]欄には、返信するメールの内容を記入してください。
- ⑤ [転送先]欄には、受信メールを他のメールアドレスに転送する場合、転送先メールアドレスを入力してください。転送しても元のメールアドレス（この例では sample@〇〇）にも受信メールは届きます。
- ⑥ 最後に[OK]ボタンをクリックしてください。[OK]ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません。続けて他の設定を行う場合は、設定を行いたいタブをクリックしてください。キャンセルする場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。



sample@asakurasoft.jp

全般 転送 メールエイリアス **① 自動応答** スпамフィルタ アンチウイルス

自分のメールアドレス宛てのすべてのメールメッセージに自動応答を設定します。自動応答とは、出張や機能です。

**②**  自動応答を有効にする

自動応答メールの件名 \* **③**

メッセージフォーマット

テキスト形式  
 HTML

テキスト形式は、すべてのメールクライアントプログラムでサポートされているため、メール作成者が見ている通りのメッセージがすべての受信者に表示されます。HTML メッセージは、さまざまなフォントスタイルの書式付きテキストを入力できるため、見た目が良くなります。ただし、メールクライアントによっては HTML メッセージをサポートしていないため、これらのクライアントを使用している受信者には書式付きテキストが表示されない場合があります。

エンコーディング

エンコーディングは、テキスト文字をどのように表示するかを決定します。推奨されるエンコーディングは UTF-8 です。

自動応答メールのテキスト **④**

テキスト形式のみ。HTML は許可されません。タグはすべて無視されます。

転送先 **⑤**

自動応答の送信時に、オリジナルメッセージは指定のメールアドレスへ転送されます。

同一メールアドレスに対する自動応答は、1日あたり \*  回まで送信されます。

ファイルを添付する

\* 必須フィールド **⑥**

## コントロールパネル メールアカウント登録・設定 手順書

自動応答設定を解除するには、

- ① [自動応答を有効にする]のチェックを外してください。
- ② [OK] ボタンをクリックしてください。[OK] ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません（キャンセルする場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください）。

sample@asakurasoft.jp

全般 転送 メールエイリアス **自動応答** スпамフィルタ アンチウイルス

自分のメールアドレス宛てのすべてのメールメッセージに自動応答を設定します。自動応答とは、出張や機能です。

自動応答を有効にする

① 自動応答メールの件名 \* Re: <request\_subject>

メッセージフォーマット

テキスト形式

HTML

テキスト形式は、すべてのメールクライアントプログラムでサポートされているため、メール作成者が見ている通りのメッセージがすべての受信者に表示されます。HTML メッセージは、さまざまなフォントスタイルの書式付きテキストを入力できるため、見目が良くなります。ただし、メールクライアントによっては HTML メッセージをサポートしていないため、これらのクライアントを使用している受信者には書式付きテキストが表示されない場合があります。

エンコーディング UTF-8

エンコーディングは、テキスト文字をどのように表示するかを決定します。推奨されるエンコーディングは UTF-8 です。

自動応答メールのテキスト

×月×日まで出張しております。

戻り次第、内容確認させていただきます。

テキスト形式のみ。HTML は許可されません。タグはすべて無視されます。

転送先 test@sample.com

自動応答の送信時に、オリジナルメッセージは指定のメールアドレスへ転送されます。

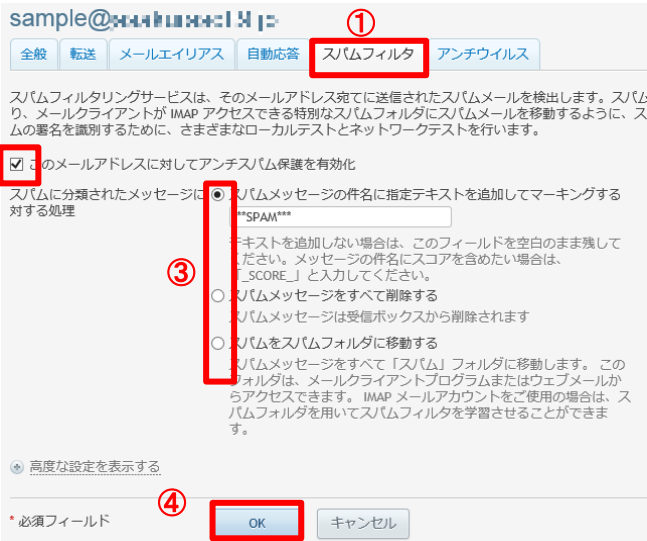
同一メールアドレスに対する自動応答は、1日あたり \* 1 回まで送信されます。

\* 必須フィールド

② OK キャンセル

## 【メールアカウント設定：スパムフィルタ設定】

- ① [スパムフィルタ]タブをクリックし、スパムフィルタ設定画面を表示します。
- ② メールサーバー側でスパムフィルタを設定する場合、[このメールアドレスに対してアンチスパム保護を有効化]にチェックを入れてください。
- ③ スпамに分類されたメッセージに対する処理を指定します。用途に応じて設定してください。
  - A) [スパムメッセージの件名に指定テキストを追加してマーキングする]  
 スпамメールに対して、件名に指定テキストを追加した上で、スパムメールも受信します。ローカルのメールソフトのスパムフィルタ設定を使用する場合やメールの受信漏れをなくしたい場合に有効です。
  - B) [スパムメッセージをすべて削除する]  
 スпамフィルタでスパムメールと認識されたメールはサーバー側で削除され、ローカルのメールソフトで受信することはできません。削除されたメールを復元することはできません。
  - C) [スパムをスパムフォルダに移動する]  
 スпамフィルタでスパムメールと認識されたメールをメールサーバー内の「Spam」フォルダに移動させます。「Spam」フォルダに移動されたメールは、ウェブメールで閲覧することができます。「Spam」フォルダに移動されたメールは30日後に自動的に削除されます。重要なメッセージを見落とさないように「Spam」フォルダのコンテンツは定期的に確認し、スパムではないすべてのメッセージを受信フォルダに戻す必要があります。
- ④ [OK] ボタンをクリックしてください。[OK] ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません。続けて他の設定を行う場合は、設定を行いたいタブをクリックしてください。キャンセルする場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。



The screenshot shows the 'Spam Filter' settings page for a sample email account. The page has several tabs: '全般', '転送', 'メールエイリアス', '自動応答', 'スパムフィルタ', and 'アンチウイルス'. The 'スパムフィルタ' tab is selected and highlighted with a red box and callout ①.

Below the tabs, there is a section for enabling anti-spam protection. A checkbox labeled 'このメールアドレスに対してアンチスパム保護を有効化' is checked and highlighted with a red box and callout ②.

Underneath, there are three radio button options for handling spam messages. The first option, 'スパムメッセージの件名に指定テキストを追加してマーキングする', is selected and highlighted with a red box and callout ③. The text input field next to it contains '\*\*SPAM\*\*'. The other two options are 'スパムメッセージをすべて削除する' and 'スパムをスパムフォルダに移動する'.

At the bottom of the page, there is a section for '高度な設定を表示する' and a row of buttons: 'OK' and 'キャンセル'. The 'OK' button is highlighted with a red box and callout ④.

## コントロールパネル メールアカウント登録・設定 手順書

ホワイトリスト、ブラックリストを設定する場合、[高度な設定を表示する]①をクリックし、各入力欄②③に登録したいメールアドレスを入力します。

また、スパムフィルタの感度を変更したい場合は、[スパムフィルタの感度]④の値を変更してください。値は小さくするとフィルタの感度が上がり、大きくすると感度が下がります。小さくし過ぎると必要なメールまでスパムと判定されたり、逆に大きくし過ぎるとスパムメールを見逃してしまいますのでご注意ください。

このメールアドレスに対してアンチスパム保護を有効化

スパムに分類されたメッセージに  スпамメッセージの件名に指定テキストを追加してマーキングする  
 対する処理

テキストを追加しない場合は、このフィールドを空白のまま残してください。メッセージの件名にスコアを含めたい場合は、「\_SCORE\_」と入力してください。

スпамメッセージをすべて削除する  
 スпамメッセージは受信ボックスから削除されます

スпамをスパムフォルダに移動する  
 スпамメッセージをすべて「スパム」フォルダに移動します。このフォルダは、メールクライアントプログラムまたはウェブメールからアクセスできます。IMAP メールアカウントをご使用の場合は、スパムフォルダを用いてスパムフィルタを学習させることができます。

①

### フィルタ感度

スパムフィルタは、各メッセージのコンテンツと件名に対して複数のテストを実施します。その結果、各メッセージが高いほど、メッセージがスパムである可能性が高くなります。デフォルトで、スコアが7ポイント以上のメッセージがスパムと判定されています。現在の設定でスパムメッセージを大量に受信している場合、フィルタ値を小さくして（「6」など）感度メールとして処理されている場合、フィルタ値を大きくして（「8」など）フィルタ感度を下げます。 [スパムフィルタ](#)

スパムフィルタの感度 \* ④

### ホワイトリスト

ホワイトリストに含まれる送信者からのメールはチェックされません。

ホワイトリスト ②

ドメイン名を1行に1件ずつ入力してください。アドレスにはワイルドカード（\* および ?）を使用できます（例: \*@domain.com, user?@\*.com）。

### ブラックリスト

ブラックリストに含まれる送信者からのメールはブロックされます。

ブラックリスト ③

ドメイン名を1行に1件ずつ入力してください。アドレスにはワイルドカード（\* および ?）を使用できます（例: \*@domain.com, user?@\*.com）。

\* 必須フィールド

## コントロールパネル メールアカウント登録・設定 手順書

スパムフィルタ設定を解除するには、

- ① [このメールアドレスに対してアンチスパム保護を有効化]のチェックを外してください。
- ② [OK] ボタンをクリックしてください。[OK] ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません（キャンセルする場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください）。

sample@asakura-software.jp

全般 転送 メールエイリアス 自動応答 **スパムフィルタ** アンチウイルス

スパムフィルタリングサービスは、そのメールアドレス宛てに送信されたスパムメールを検出します。スパムメールは、メールクライアントが IMAP アクセスできる特別なスパムフォルダにスパムメールを移動するように、スパムの署名を識別するために、さまざまなローカルテストとネットワークテストを行います。

①  このメールアドレスに対してアンチスパム保護を有効化

スパムに分類されたメッセージに対する処理

- スпамメッセージの件名に指定テキストを追加してマーキングする
 

\*\*\*SPAM\*\*\*

テキストを追加しない場合は、このフィールドを空白のまま残してください。メッセージの件名にスコアを含めたい場合は、「\_SCORE\_」と入力してください。
- スпамメッセージをすべて削除する
 

スパムメッセージは受信ボックスから削除されます
- スпамをスパムフォルダに移動する
 

スパムメッセージをすべて「スパム」フォルダに移動します。このフォルダは、メールクライアントプログラムまたはウェブメールからアクセスできます。IMAP メールアカウントをご使用の場合は、スパムフォルダを用いてスパムフィルタを学習させることができます。

[高度な設定を表示する](#)

---

\* 必須フィールド

②

## 【メールアカウント設定：アンチウイルス設定】

- ① [アンチウイルス]タブをクリックし、アンチウイルス設定画面を表示します。
- ② [このメールアドレスに対してアンチウイルス保護を有効化]にチェックを入れてください。
- ③ [ウイルスチェック]の項目は[送受信メール]を選択してください。
- ④ [OK]ボタンをクリックします。[OK]ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません。続けて他の設定を行う場合は、設定を行いたいタブをクリックしてください。キャンセルする場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。

sample@xxxxxxxxxx.jp

全般 転送 メールエイリアス 自動応答 スпамフィルタ **アンチウイルス**

アンチウイルスサービスでは、ウイルスを含むメールをブロックし、送信者と受信者に通知します。

②  このメールアドレスに対してアンチウイルス保護を有効化

ウイルスチェック

受信メールのみ

送信メールのみ

③  送受信メール

\* 必須フィールド

④ OK キャンセル

アンチウイルス設定を解除するには、

- ① [このメールアドレスに対してアンチウイルス保護を有効化]のチェックを外してください。
- ② [OK]ボタンをクリックします。[OK]ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません（キャンセルする場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください）。

sample@xxxxxxxxxx.jp

全般 転送 メールエイリアス 自動応答 スпамフィルタ アンチウイルス

アンチウイルスサービスでは、ウイルスを含むメールをブロックし、送信者と受信者に通知します。

①  このメールアドレスに対してアンチウイルス保護を有効化

ウイルスチェック

受信メールのみ

送信メールのみ

送受信メール

\* 必須フィールド

② OK キャンセル



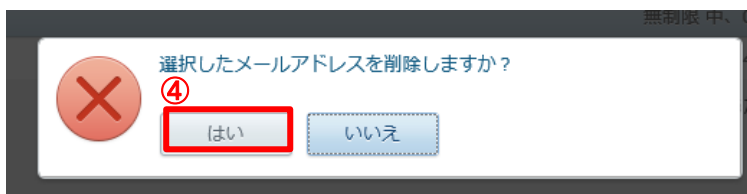
## 【メールアカウントの削除】

※削除したメールアカウントのデータを復元することはできません。削除する際は注意してください。

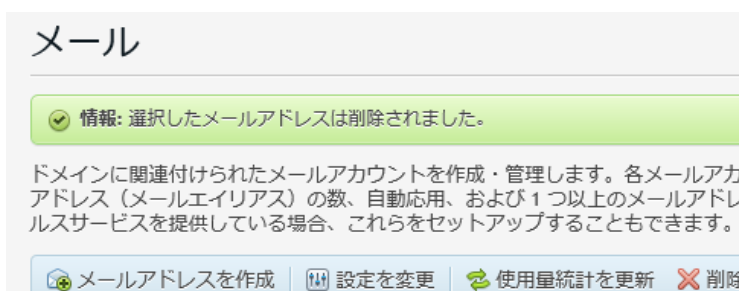
- ① コントロールパネル上段の[メール]タブをクリックし、メールアドレス一覧を表示してください。
- ② 削除するメールアドレスにチェックを入れてください。
- ③ [削除]ボタンをクリックしてください。



- ④ メールアドレス削除確認ポップアップが表示されます。[はい]をクリックしてください。



削除が完了すると、情報欄に[選択したメールアドレスは削除されました]と表示されます。メールアドレスの削除作業は以上です。



## 【コントロールパネルからログアウトする】

画面上部のログイン名をクリックし、表示されるプルダウンメニューから[ログアウト]を選択し、ログアウトしてください。

